

ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型) 愛称:ニュージーボンド 2019年9月決算のお知らせ

平素は弊社投資信託に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ご愛顧いただいております「ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)愛称:ニュージーボンド」は、2019年9月18日に決算を迎え、当期の分配金を引き下げましたことをご報告申し上げます。

当ファンドは、市況動向やインカム収入の水準、分配金減額分を内部留保することで期待される信託財産の成長などを総合的に勘案し、分配金額を引き下げることと致しました。

次ページ以降で、足元の投資環境や、今後の見通しなどについてご説明しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

今後とも、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

分配金額と基準価額

| | | |
|---|----------------------|--------|
| 分配金額 (税引前、1万口当たり) | 2019年8月 | 30円 |
| | 2019年8月までの 設定来累積額 | 2,860円 |
| | 2019年9月 | 15円 |
| 2019年9月18日現在の基準価額 (税引前分配金控除後、1万口当たり) | | 8,031円 |

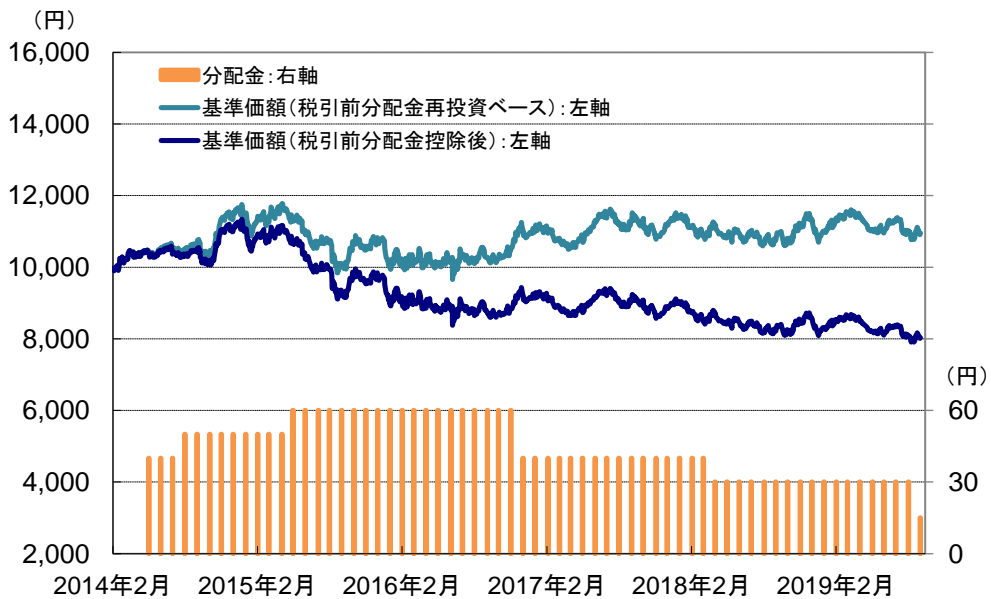
※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の値です。

※ 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。
ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)愛称:ニュージーボンド」へのご理解を高めいただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■ 掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

基準価額と分配金額の推移 (2014/2/18(設定日)～2019/9/18)



基準価額(税引前分配金再投資ベース) 10,955円
基準価額(税引前分配金控除後) 8,031円

2019年9月18日現在

※基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後、分配金は税引前の、それぞれ1万口当たりの値です。
※税引前分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したもとして計算した理論上のものであることにご留意ください。
※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

足元の投資環境

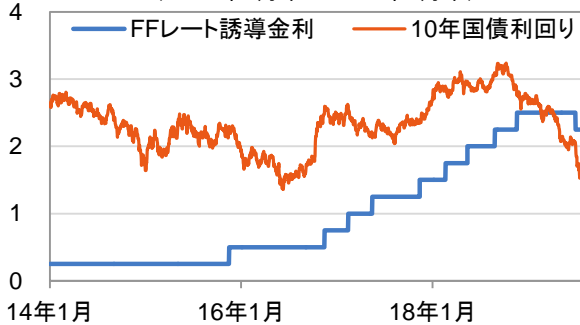
RBNZ*は市場予想を上回る利下げを決定

*ニュージーランド準備銀行

- 米国と中国の貿易戦争の長期化が懸念される中、世界経済は製造業を中心に減速しています。
- 各国の中央銀行は、減速する景気を支えるため緩和的な政策に舵をきりつつあります。FRB(米連邦準備制度理事会)は7月末、約10年半ぶりとなる利下げを決定し、政策金利を0.25%引き下げました。また、ECB(欧州中央銀行)は、7月の利下げこそ見送ったものの、9月に利下げを含む金融緩和を実施すると予想されており、世界的に長期金利は低下傾向にあります。
- RBNZは、足元の経済指標は堅調であることを確認しつつ、引き続き低位にとどまるインフレ率と不確実性が高まる世界経済への懸念などから、5月に0.25%、8月に市場予想を上回る0.5%の利下げを実施し、政策金利を1.75%から1.00%としています。

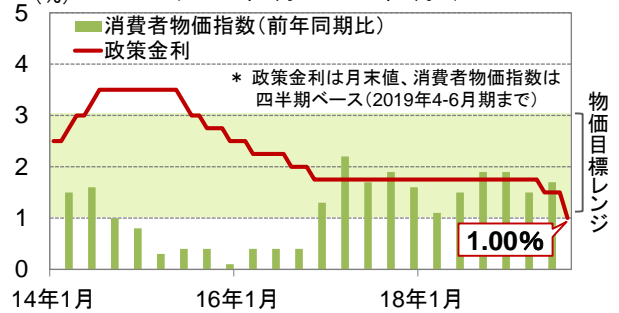
米国の政策金利と10年国債利回りの推移

(2014年1月末～2019年8月末)



ニュージーランドの政策金利と物価の推移

(2014年1月～2019年8月*)

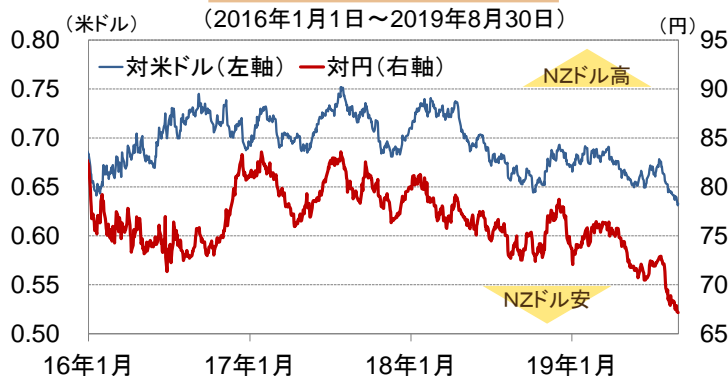


信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

足元のニュージーランドドルは弱含む展開に

- 2019年のニュージーランドドルは、米国を中心とした外部環境や、RBNZの金利政策に左右される展開となりました。
- 特に、5月以降は、米中通商問題への懸念が再燃したことや、RBNZが5月と8月に利下げを実施したことなどから、ニュージーランドドルは下落基調となりました。

ニュージーランドドルの推移



信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)愛称:ニュージーボンド」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■ 掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

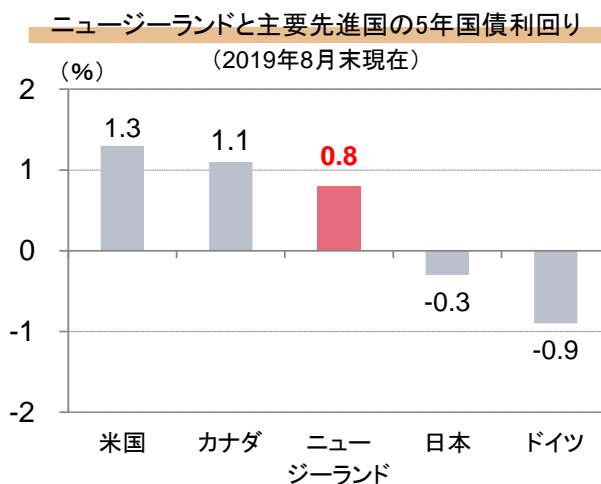
今後の見通し

引き続き、安定的に推移するとみられるニュージーランド経済

- これまで底堅い成長を続けてきた世界経済ですが、トランプ米大統領の保護主義的な政策や中国景気の失速などから、実体経済に陰りが見え始めました。そのような中、ニュージーランド経済は、海外からの移民や観光客の増加の恩恵を受ける不動産業や観光業などのサービス業を中心に引き続き底堅く推移しています。
- また、主要輸出品目である乳製品の価格は、世界的な景気減速にも関わらず、アジアからの堅調な需要に支えられ、底堅い値動きとなりました。
- ニュージーランド経済は、観光などのサービス業に強みを有しているほか、主要輸出品である乳製品の価格はアジア圏での生活水準の向上を背景に、中長期的に堅調に推移することが期待され、世界的な製造業の減速の影響を比較的受けにくいと考えられます。また、RBNZの利下げが経済の下支えとなることが見込まれ、ニュージーランド経済は、今後も安定した経済成長が期待されます。

高い信用力や安定した経済がニュージーランドドルを下支え

- 今後については、高い信用力や安定した経済がニュージーランドドルを下支えすると考えられます。また、政策金利については、先進各国が金融緩和へ向かうと見込まれる中、通貨高の抑制をめざしてRBNZも緩和方向のスタンスを維持するとみています。
- 一方、今後のリスク要因としては、米中通商問題がさらに激化し、世界のサービス業にまで悪影響を及ぼす可能性や、ニュージーランドドルと相関が高い豪ドルが金融緩和などを背景に下落した場合に、ニュージーランドドルが景況感と関係なく売られてしまう可能性が挙げられます。



※上記は切り捨てにて端数処理しています。

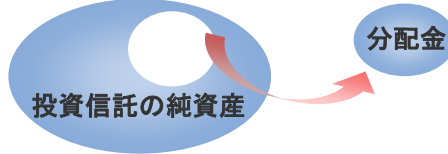
信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

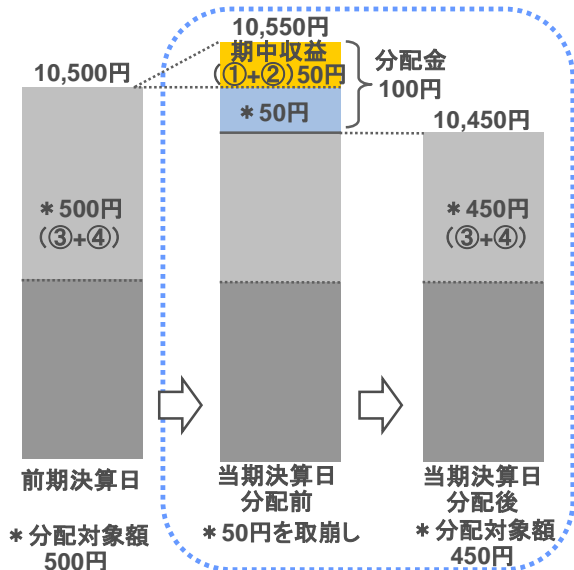
投資信託で分配金が支払われるイメージ



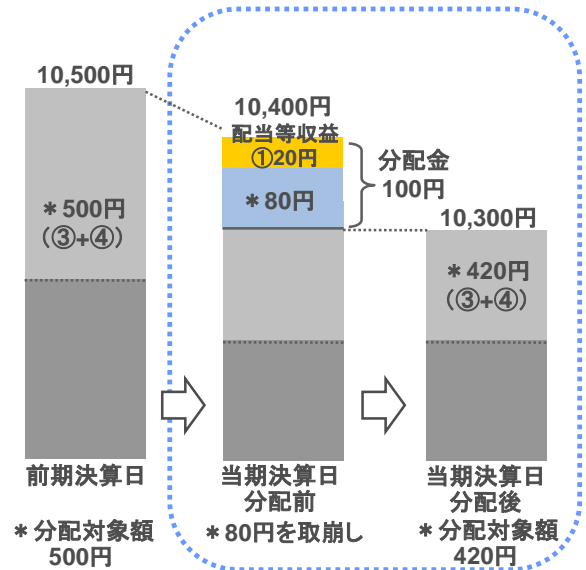
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算から基準価額が上昇した場合



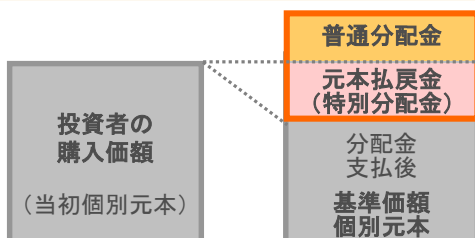
前期決算から基準価額が下落した場合



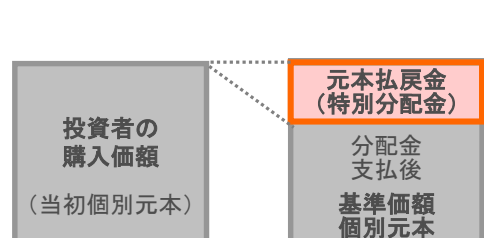
(注)分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
 ※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり量が小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

普通分配金 : 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金(特別分配金) : 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)愛称:ニュージーボンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■ 掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色

1. 主として、ニュージーランドドル建ての公社債に投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざします。
2. 運用は、日興アセットマネジメントが行ないます。
3. 毎月、収益分配を行なうことをめざします。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

お申込みに際しての留意事項

リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】 【有価証券の貸付などにおけるリスク】

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

お申込みメモ

- 商品分類 追加型投信／海外／債券
- 購入単位 販売会社が定める単位
※販売会社の照会先にお問い合わせください。
- 購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
- 信託期間 2029年1月18日まで(2014年2月18日設定)
- 決算日 毎月18日(休業日の場合は翌営業日)
- 換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
- 購入・換金
申込不可日 販売会社の営業日であっても、購入・換金の申込日がニュージーランド証券取引所の休業日に該当する場合は、購入・換金の申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- 換金代金 原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

■当資料は、投資者の皆様は「ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)愛称:ニュージーボンド」へのご理解を高めたいことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料 購入時の基準価額に対し3.24%*(税抜3%)以内
*消費税率が10%になった場合は、3.3%となります。
※購入時手数料は販売会社が定めます。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
※収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
- 換金手数料 ありません。
- 信託財産留保額 ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 運用管理費用 (信託報酬) ファンドの日々の純資産総額に対し年率1.3392%*(税抜1.24%)
*消費税率が10%になった場合は、1.364%となります。
- その他の費用・手数料 目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品賃料に0.54*(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。
*消費税率が10%になった場合は、0.55となります。
※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

その他の留意事項

- ・当資料は、投資者の皆様へ「ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)愛称:ニュージーボンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

委託会社、その他関係法人

- 委託会社 : 日興アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- 投資顧問会社 : 日興アセットマネジメント ニュージーランド リミテッド
日興アセットマネジメント アメリカズ・インク
- 受託会社 : 三井住友信託銀行株式会社
- 販売会社 : 販売会社については下記にお問い合わせください。
日興アセットマネジメント株式会社
[ホームページ]www.nikkoam.com/
[コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

| 金融商品取引業者等の名称 | 登録番号 | 加入協会 | | | | |
|--------------|----------|-----------------|-----------------|-----------------|--------------------|---|
| | | 日本証券業協会 | 一般社団法人日本投資顧問業協会 | 一般社団法人金融先物取引業協会 | 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 | |
| 株式会社足利銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第43号 | ○ | | ○ | |
| 株式会社阿波銀行 | 登録金融機関 | 四国財務局長(登金)第1号 | ○ | | | |
| 株式会社SBI証券 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第44号 | ○ | | ○ | ○ |
| 株式会社香川銀行 | 登録金融機関 | 四国財務局長(登金)第7号 | ○ | | | |
| 株式会社常陽銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第45号 | ○ | | ○ | |
| 東海東京証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 東海財務局長(金商)第140号 | ○ | | ○ | ○ |
| 株式会社トマト銀行 | 登録金融機関 | 中国財務局長(登金)第11号 | ○ | | | |
| 日産証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第131号 | ○ | | ○ | |
| マネックス証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第165号 | ○ | ○ | ○ | |
| 三井住友信託銀行株式会社 | 登録金融機関 | 関東財務局長(登金)第649号 | ○ | ○ | ○ | |
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長(金商)第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ |

(50音順・資料作成日現在)

- 当資料は、投資者の皆様へ「ニュージーランド公社債ファンド(毎月分配型)愛称:ニュージーボンド」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。■掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。